

製 品・技 術 P R レ ポ ー ト

1. 企業概要

会 社 名	株式会社メイワ			代表者名	中島 光春		
				窓口担当	小島 幸雄		
事業内容	切削加工業			U R L	http://www.k-meija.jp		
主要製品	アルミ、ステンレス、真鍮、銅、その他鉄系材料の部品加工						
住 所	〒243-0023 神奈川県厚木市戸田 2358-5						
電話／FAX 番号	046-229-3310／046-229-3316			E-mail	kojima@k-meijiwa.jp		
資本金(百万円)	10	設立年月	昭和 54 年 3 月	売上(百万円)	250	従業員数	13

2. PR事項

薄物アルミを両面テープで固定し加工、コストダウンと高品質を実現！

当社は、アルミ加工を従来の“はさむ・押える”固定法でなく、“両面テープによる固定法”により、段取り替えが不要となり無人運転を可能にしました。さらに、簡単に剥がせる“剥離技術”によって、薄物・小物製品の量産効率と信頼性の向上を図っています。勿論、裏面加工も貼り付け加工（多数個取り）で合理化しています。

両面テープ加工法がもたらすメリット**■多数個加工が容易！**

一段取りの加工は、バイスやクランプ等の治工具類で制限されますが、テープ加工は、機械テーブル面積分の数を一発取りで製作出来ます。また、左右勝手違いでも同時製作が可能です。

■種類の異なる製品の加工が容易！

極端な板厚差(5mm程度)が無ければ、種類の違う製品でも一段取りで同時加工が可能です。特に多品種少量の場合に合理化ができます。これが“貼ること”の醍醐味です。

■薄物加工が容易！

薄物部品の両面テープ加工は、剥離作業時に、“曲げ”や“破損”が生じますが、当社は独自の剥離技術により100%の製品化が可能です。

クイックシステム加工法

当社の加工を御理解頂く為に写真で各工程を図示します。



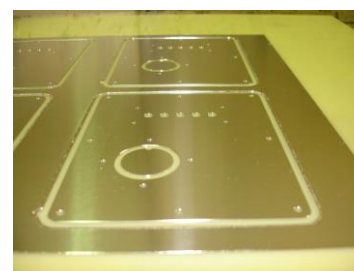
テープ貼り工程



テープ剥がし工程



ブロックの機械加工



薄板加工品(0.5t)

当社ノウハウの一端をご紹介します！

1. 切削抵抗に耐え、切削油による剥離が起きないテープを使用
2. 高速仕様の設備で加工を行い、仕上品質の向上を図ります。
3. 薄物の製品化には剥離技術が不可欠です。テープの剥離に溶剤を使用して最終工程の合理化を行っています。

対応が可能な加工範囲です。

素材最大寸法：1,200x600x70t以下
 製品最小寸法：10mm角程度
 精密加工精度：10μmの精度確保

3. 特記事項（期待される応用分野等）

スーパーエンジニアリングプラスチックも切削油を使用しており、アルミ並の切削精度で加工を承ります。